

腹腔鏡下左側結腸切除術を受けられる患者様へ

NO.1

月日	氏名(@PATIENTNAME)		担当医師()		受持ち看護師()			
経過	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
達成目標	落ち着いた気持ちで手術を受けることができる	呼吸器症状(咳・痰)や発熱がなく手術を受けることができる	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる 水分を摂取できる ベッドサイドで排泄をすることができる	病棟内を歩行することができる 五分粥を摂取することができる おならがでる	院内を歩行することができる 全粥を摂取できる 37.5度以上の発熱なく過ごす事ができる	37.5度以上の発熱なく過ごす事ができる 全粥食を摂取できる 食事療法について理解することができる	37.5度以上の発熱なく過ごす事ができる 米飯を摂取できる
治療	点滴と採血を行います	 午前6時に洗腸をします(便の出が悪い時は再度洗腸をする場合があります)	手術後、心電図・酸素マスクをつけます	朝、酸素マスク・心電図をはずし、鼻の管を抜きます				
処置	お腹の除毛を行いません			← 6時、10時、14時、18時に検温を行いません →				
薬剤	今まで飲んでた薬があれば医師の指示に従って下さい 昼2時、夜9時に下剤を飲みます			ガーゼや防水テープの交換を行います	背中への痛み止めの管をぬきます	背中への痛み止めの管を抜きます		
検査		手術室で鼻からチューブを入れます 	点滴があります 痛みが強い時は痛み止めを使います	点滴と鎮痛剤(内服薬)があります 朝、採血があります X線撮影があります	点滴があります (食事が半分以上摂取できたら点滴は終了です)	 朝、採血があります X線撮影があります		
安静度	病院内自由です 病棟外にでられる時は看護師に声をかけて下さい 	トイレを済ませ、術衣に着替え、弾性ストッキングを着用し、歩いて手術室に向かいます	ベッド上安静です 	病棟内を歩行できます(初めて歩く時は看護師が付き添います) ストッキングを脱ぎます 理学療法士がリハビリを開始します	病棟内を歩行できます(初めて歩く時は看護師が付き添います) ストッキングを脱ぎます 理学療法士がリハビリを開始します	院内自由です(病棟外へ出られる時は声をお掛け下さい) 理学療法士がリハビリを行います		
栄養	朝から絶食になります。(前日の夕食まで食事がとれます。)夜9時までは水分は飲みます。 	水や食事をとることはできません うがいはいくらでもできます  絶飲食		医師診察後、水分が開始になります	お食事(五分粥)が開始になります	全粥食になります	全粥になります	米飯になります
清潔	手術する部分の毛を除いた後に入浴して下さい 			手術後はタオルで身体を拭きます 			シャワー浴をすることができます	
排泄			麻酔がかかった後に尿の管が入ります	診察後尿の管を抜く予定ですが ベッドサイドで排泄をすることができます 蓄尿して頂きます	手術前と同じように排泄をすることができます			
教育	入院時オリエンテーションを行いません			ご本人に手術の結果の説明をします 		食事を食べる時の注意点について看護師より説明があります	栄養士より食べる時の注意点や消化の良い食事などについて説明があります(日程は相談します)	
指導	主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します		 ご家族に手術結果を説明します。					
説明	手術室看護師が訪問します							